

ごみゼロやまがた推進県民会議各委員の所属団体における活動状況等一覧（県民部会）

所 属	役 職	氏 名	令和4年度の3Rに向けた活動状況	令和5年度の3Rに向けた活動目標
山形県連合小学校長会	理 事	佐 藤 法 子	1 印刷（コピー）枚数の削減 2 資源回収等リサイクル活動 3 給食の食べきり、残菜・残飯を少なくする取り組み 4 会議資料のペーパーレス化（会議でのPC使用） 5 学校からの便りや連絡事項等のメール配信によるペーパーレス化（主に家庭へ） 6 授業でのPC・タブレット端末、電子黒板等のICT機器利用促進による紙資源節約 7 持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた持続可能な開発のための教育（ESD）の推進～特に環境教育 8 保護者対象のアンケート、研修会後の振り返り等をスマートフォンへの入力による回答方法にすることによる紙資源節約 9 保護者・児童への啓発 ※別添資料①	○令和5年度も、令和4年同様に各小学校独自の3R活動を推進する。（予定） ○授業でのPC・タブレット端末、電子黒板等のICT機器利用促進により紙資源を節約することを目指す。（予定） ○SDGsを目指す持続可能な開発のための教育（ESD）を一層推進する。（予定） ○コロナウイルス感染症にかかる行動制限が緩和されるようになり、各学校や子供育成会等での資源回収が復活し始めている様子がある。感染症の動向を見極めながら、可能な範囲でその活動を推進していく。（予定）
山形県保健環境活動団体連合会	会 長	五十嵐敏則	○生ごみ処理機購入補助 ○不法投棄防止活動 ○リユース食器利用推進事業 ○空き缶散乱防止運動 ○粗大ゴミ回収斡旋事業 ○食品ロス削減啓発 ○小型家電リサイクル事業 ○環境ポスターコンクール実施 ○廃タイヤ回収事業 ○資源回収奨励金交付事業 ○ごみステーション・リサイクルステーションの新設・修繕 ※ 各市町村衛生組織活動例	環境保全の面から「ごみゼロやまがた」実現に向け、3Rの考え方に基づく諸実践活動を推進するとともに、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に向けた浄化槽の普及推進や適正な維持管理、水環境の保全活動、不法投棄防止活動並びに漂流・漂着ごみ対策等、循環型社会の構築に向けた運動を引き続き展開する。
公募		池 田 香	・酒田市景観審議会出席（遊佐沖洋上風力発電事業関係） ・山形県地球温暖化防止活動推進員会議出席（フードロス防止に向けたテイクアウトボックス関係） ・環境フォーラムさかた世話人会議と委員会出席 ・環境フォーラムさかた世話人会議出席（酒田市環境計画の令和5年度行動計画の策に向けての意見交換）	令和5年度もごみゼロやまがたの基本計画を元に、幅広く行動していきたいと考えております。

所 属	役 職	氏 名	令和4年度の3Rに向けた活動状況	令和5年度の3Rに向けた活動目標
米沢市消費生活研究会	会 長	石 塚 久 子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃油を利用した石けん作り ・ フードドライブの実施 	前年同様の事業を予定している。
山形県保育協議会	会 長	岡 崎 恵 子	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍での生活が続いており、休園やクラス閉鎖を余儀なくされました。乳幼時期に大切な「食育」も各園工夫をしながら行ってきました。栄養バランスを大切に、残菜を出さない献立の立案に工夫をしました。 ・ I C T化を進め、ペーパーでのお便りの廃止等、ペーパーレスに取り組みました。 ・ 保護者にはゴミの出し方の工夫や買い物の際の「手前取り」の勧めなどを発信しました。 ・ 保育園で資源回収を定期的に行い、協力を呼びかけました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもたちには、「楽しく・美味しく・残さず食べる」ことの大切さを伝えられるように、毎日の保育の中で取り組みます。 ・ 引き続き I C T化を進め、ペーパーレスを進めます。 ・ 保護者には3Rを発信しながら、ごみ削減に関心を持っていただけるよう発信していきます。

所 属	役 職	氏 名	令和4年度の3Rに向けた活動状況	令和5年度の3Rに向けた活動目標
NPO法人 環境ネットやまがた	主 任	河 合 麻 衣	<p>1 コピー用紙の削減 当法人は環境省環境マネジメントシステム「エコアクション21」の地域事務局の認定を受けております。また当法人では「エコアクション21」を認証取得しており、環境負荷削減の活動として、紙使用量の削減等に取り組んでおります。</p> <p>①コピー用紙使用枚数、紙ゴミを毎月計測しており、資源回収に出しております。</p> <p>②メールマガジン、フェイスブック、ホームページを活用しイベント等の周知を行い、紙（チラシ）の削減等に努めております。</p> <p>③オンライン会議やセミナーを開催する際は、資料データをPDFで配布しコピー用紙の削減に努めております。</p> <p>2 「ストップ温暖化エコカップやまがた」活動事例発表会を開催 10月15日（土）山形ビッグウイングを会場に開催しました。 応募頂いた、県内の温暖化防止活動や廃棄物削減等の活動情報を収集した冊子を作成しております。</p> <p>3 「令和4年度やまがた環境展」出展 当法人が事務局の「山形県環境保全協議会」「山形県地球温暖化防止活動推進センター」で出展しました。</p> <p>4 クリーンアップ活動 山形県環境保全協議会（事務局NPO法人環境ネットやまがた）の事業で「酒田港大浜海岸クリーンアップ活動」を開催しました。 日時：9月17日（土）9時～11時50分 会場：酒田港大浜海岸（クリーンアップ活動） 酒田海洋センター（研修会） 人数：24名 内容：スポGOMI（クリーンアップ活動） 海洋プラスチックごみ問題に関する講演 NPO法人パートナーシップオフィス 大谷明氏</p> <p>※別添資料②</p>	令和4年度同等の活動を予定

所 属	役 職	氏 名	令和4年度の3Rに向けた活動状況	令和5年度の3Rに向けた活動目標
山形市	環境部長	草 苺 早 苗	<ul style="list-style-type: none"> ・資源回収推進事業によりごみ減量と再資源化を図った。 ・生ごみ処理機等の購入に対する補助を行い、生ごみの減量とたい肥化による循環利用を促進した。 ・「乾燥生ごみと野菜等の交換事業（生ごみやさいクル）」により、たい肥化が容易でない乾燥式生ごみ処理機の生成物（乾燥生ごみ）の再資源化と循環利用、ごみ減量を推進した。 ・雑がみ回収広報袋を作成・配布したほか、資源物引取事業所の周知により、紙類・布類の再資源化を推進した。 ・事業所から排出される古紙類の再資源化の取組み（お古紙くださいリサイクルシステム）について広報を行った。 ・小型家電リサイクル事業（こでん里帰りプロジェクト）により、使用済小型家電の回収及び再資源化を行った。 ・レジ袋削減を推進するため、スーパー等の協力を得て買い物客のマイバッグ持参率を調査し、その成果を広報して啓発を行った。 ・市民、事業者、行政が一体となってごみ減量とリサイクルを推進している市民団体「ごみ減量・もったいないねット山形」の活動支援を行った。 ・同市民団体と連携し、家庭における食品ロス削減のため、冷蔵庫の中を定期的（毎月10日と30日）に整理する「30・10運動～家庭編～」を推進した。 ・30・10運動（家庭編、新しい生活様式編）の実践について広報を行った。 ・フリマアプリ等を活用したリユースの取組みについて広報し、多様なリサイクルルート確保についての支援を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度と同様の活動を継続。（予定） ・事業者、市民団体と連携したスーパー店頭でのキャンペーン（雑がみリサイクル、食品トレーリサイクル等）を新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら実施を検討する。（予定）
山形県中学校長会	会 員	笹原美百紀	<p>県内各校におけるエコ活動の推進では以下のような取組を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 印刷物のリユースとリサイクル 2 会議資料のペーパーレス化（パソコン・タブレット使用） 3 授業や家庭学習の課題でタブレット等を利用することでの紙資源節約 4 給食の食べきり、残菜・残飯を減らす取組（生徒会活動との連携） 5 リサイクル運動（牛乳パック回収等、PTA・生徒会、業者と連携） 6 広告チラシの活用（ゴミ箱作り） 	<p>安全・健康面に配慮しながら令和4年度と同様に県内各中学校におけるエコ活動を推進していく。</p>

所 属	役 職	氏 名	令和4年度の3Rに向けた活動状況	令和5年度の3Rに向けた活動目標
山形県PTA連合会	母親 委員長	高見佳澄	<ul style="list-style-type: none"> ・母親委員会で、パンフレット（家庭編：令和4年度「ごみゼロやまがた県民運動」）と、リーフレット（ごみゼロやまがた推進BOOK）を配布し、情報交換をした。 ・理事会（役員会）で、ごみゼロ会議の報告をした。 	パンフレットを用いたPR。
NPO法人 みらい子育てネット山形	理事長	細谷由紀	<ul style="list-style-type: none"> ・会員に資料を郵送する際、チラシなども同封し、3Rについて理解を深めてもらえるようにした。 ・2月12日フードドライブを行う予定。今回は地区全戸配布の公民館だよりで広報。当日はリーフレットを配布し、3Rについて理解を深めてもらう。2月18日にはフードパントリーを行い、必要な人に品物を届けていく。 ・月1回お直しの会tikutikuを開催。少し穴が開いたり汚れたものをリメイクする方法を教わり、物を大切にする気持ちも伝えている。 ・集まりがあるときには3010運動の話をし、宴会時や冷蔵庫や台所にある食品をごみにしないよう、食べきり運動の推進の話をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度も同様の活動をしていきます(予定) ・フードドライブ活動の推進や、家庭でのごみゼロ運動の意識を高めるためのイベントの開催をしていきたい(予定)
公募		横尾知子	<p>《個人として》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生ゴミ処理機を利用し、畑の堆肥として活用の継続 2 買った食材は使い切り、家にある食材で料理し、買い物回数の削減 3 買い物に行く際、回収BOX等を利用し、ごみの分別化の徹底 <p>《事業所として》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自動車リサイクル部品の説明、推奨を継続 2 保険業務、研修会等はすべてオンラインとなり、ペーパーレスに取り組んでいる 3 電気自動車で、CO₂排出量削減の継続 	令和5年度も引き続き、3Rを実施予定